

測温抵抗体温度入力モジュール

MS2902

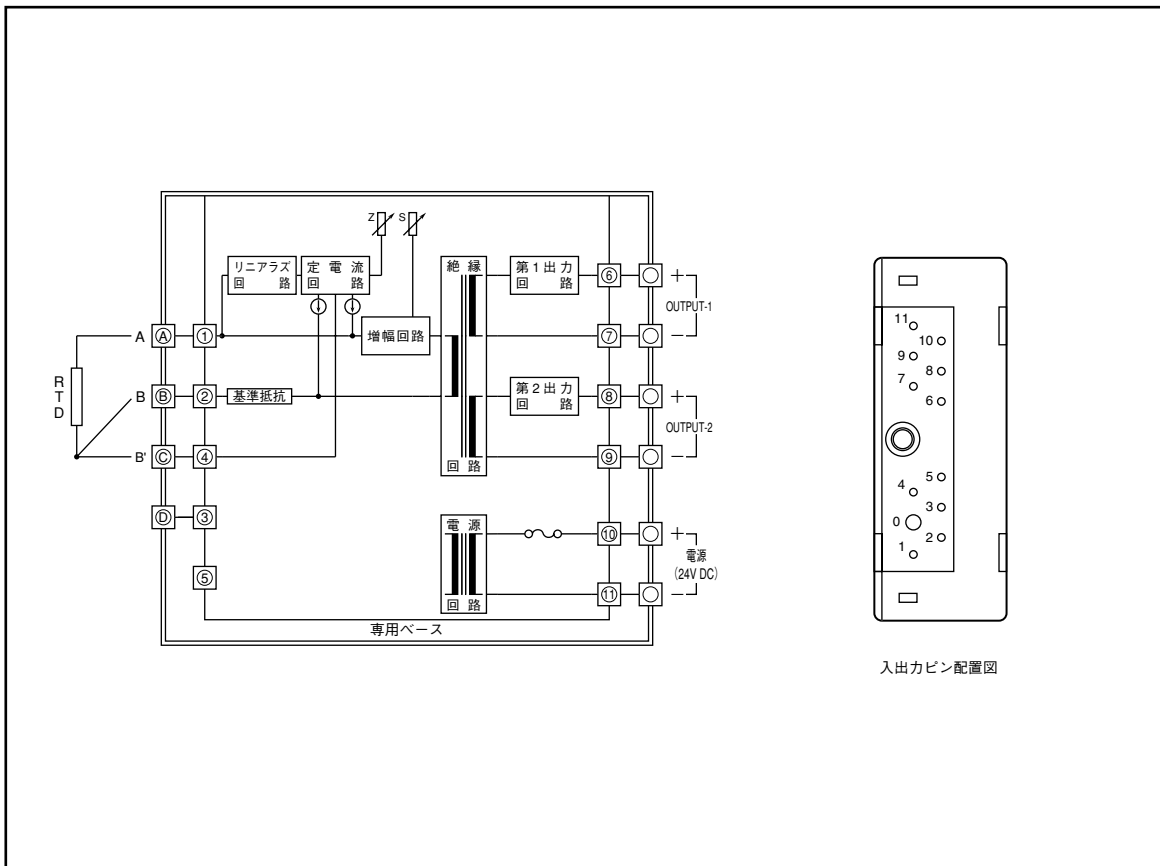


機能

MS2902 測温抵抗体温度入力モジュールは、3線測温抵抗体センサに対して定電流を供給し、そのmV入力信号に対して増幅、リニアライズ補正を行い、相互に絶縁された2チャンネルのDC出力信号に変換する製品です。

- ◆リニアライズ、バーンアウト機能付き
- ◆保守性と高密度実装を兼ね備えた多連ベース取付
- ◆入力-第1出力-第2出力-電源各間を絶縁
- ◆電源ライン上にヒューズを標準装備

ブロック図・結線図





仕 様

入力部仕様	入力信号 (①にご指定下さい)	測温抵抗体入力 (3線式 JIS規格、他) *JIS規格以外のご注文に際しましては、抵抗値表のご提供をお願いします。 ■Pt100 (JIS-C-1604-1997) Pt100 ■JPt100 (JIS-C-1604-1989) JPt100 ■上記以外の測温抵抗体 X 別途、入力測温抵抗体の記号をご指定下さい。 ご指定方法 X=□□□ 初回ご注文の際には抵抗値表のご提供をお願いすることがあります。
	測定温度範囲 (②にご指定下さい)	*抵抗値表の範囲内で℃にてご指定下さい。
	励起電流	約1mA
	入力導線抵抗	1線あたり200Ω以下
	導線抵抗感度	0.1%F.S./5Ω以下
出力部仕様	出力信号 (③にご指定下さい)	第1出力信号/第2出力信号 注文コード ■1~5VDC/1~5VDC V1 ■0~5VDC/0~5VDC V5 ■0~10VDC/0~10VDC V6 ■1~5VDC/4~20mA DC C1 *第1、第2出力信号の選択は、上記左右の組合せに限ります。
	最大出力負荷	電圧出力時：2mA 電流出力時：300Ω
	ゼロ点調整範囲	スパンの約±2% (変換器前面トリマにより可変))
	スパン調整範囲	スパンの約±2% (変換器前面トリマにより可変))
	パナアウト	上昇

基準性能	変換精度	± (0.15%F.S.+0.1℃) 以内 (25℃±5℃にて)
	温度特性	10℃の変化に対してスパンの±0.2%以下
	パナアウト時間	30ミリ秒以下
	標準応答速度	約2Hz-3dB
	絶縁抵抗	100MΩ以上 (@500V DC) 入力-第1出力-第2出力-電源各間
	耐電圧	1,500V AC 1分間 入力-[第1出力、第2出力、電源]間 500V AC 1分間 第1出力-第2出力-電源各間
	S W C 対策	ANSI/IEEE-C37.90.1-1989に準拠
	動作環境	温度：0~50℃ 湿度：90%RH以下 (結露のないこと)
	供給電源	24V DC±10%
	電源感度	出力値の±0.1%以内 (10%変動時)
	電源ヒューズ	2.2Ω 1/4Wヒューズ抵抗
	最大消費電流	50mA以下
	保存温度	-10~60℃
取付・形状	取付方法	専用ベース (RC2900) に取付
	配線方法	専用ベース (RC2900) に配線
	外形寸法	W17.5×H48×D65mm
材質	ケース	ABS樹脂 UL94 難燃性
	基板	ガラスエポキシ両面基板

御発注形式

型式番号	基本価格
MS2902-□(□~□)-8□□ ① L② J ③	¥30,000